

夢を育む学校へ



大津町長 家入 勲

心部に位置する母体校の大津小学校は児童数が急増してまいりました。過大規模校の解消については「町通学区及び教育施設検討委員会」で検討を重ねた結果、平成20年度に分離新設校を建設するとの答申をいただきました。平成21年度から事業に着手し進めてまいりました。

施設については、基本構想時点から地域の代表、保護者代表、教職員代表、公募等の住民参加型のワークショップ

児童数の急増により過大規模校となった大津小学校の分離新設校として、本年4月に開校する大津町立美咲野小学校の落成を迎えるにあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

本町は、豊かな自然環境と恵まれた交通条件、さらに子育て支援策の充実を始めとする行政サービスの展開により、人口も年々増加傾向にある元気な町として、おかげさまで確実に進展しています。

そのような中、町中

菊池郡大津町が大津小学校の分離新設校として建設していた美咲野小学校が、3月27日に落成した。総事業費約23億円を投入した新校舎は経済性と使いやすさを考慮したシンプルな構造。太陽光発電など近代的な設備をはじめ、内部には町有林のヒノキ材などを多く使用し、児童や町民らはその快適な教育環境に注目している。【一面に落成式典】

施設概要

中庭を挟んで昇降口と渡り廊下が南棟と北棟をつなぐ2棟2階建ての校舎。管理部門を適切な位置に配置し、児童の登下校や来訪者の出入り、グラウンドの状況を見通せるようにした。普通教室の広さは8m×9m。図書館などの特別教室は、すべて北棟に集約し、児童の使い心地のよさだけでなく、将来の地域開発にも対応できるように地域開放玄関を持たせ、セキュリティにも配慮している。

内部は、町有林から切り出したヒノキ材を壁材などにふんだんに使用。また、高さ8mの磨き丸太5本を昇降口と階段吹き抜けに意匠的に配したり、丸太をくり貫いたベンチをふれあいコーナーに置いたりして、木材の持つ柔らかさや温もりなどを直接肌で感じることができる快適な環境とした。UD対応のエレベーターや多目的対応トイレを設置し、建物内はすべて段差無しにした。

体育館は、バドミントン(ミニバレー)4面分、バスケットボール(小学生)2面分、バレーボール2面分の余裕あるアリーナ面積を確保し、ヒノキ材の壁材使用や、上部は有孔処理して残響を抑制している。

プールは、高学年と低学年が同時刻に授業ができるよう大プールと小プールを独立させた。プールサイドはノンスリップシート張りとして、路面の熱さと転倒による事故を防止。管理棟および付属棟(防災倉庫など)は、学校外部からの視界を遮るよう整備した。

グラウンドは、低学年は自分の教室から、その他児童も昇降口からエントランスホールを抜けて屋外へ出られるようレイアウト。遊具を校舎近くに設置し児童達が遊びやすい環境を整えた。

また、外周に遊歩道を設置して、学校と地域が協力し合いながら見守り活動等を形成しあえる屋外環境もつくっており、学校門は児童用と自動車用を分けて、両者の動線が交差しないよう配慮している。



大津町立

夢を持ち 夢を育み 夢を叶える

美咲野小学校



校舎北棟



昇降口



体育館



プール

3月27日

落成

児童数急増による大津小学校の過大規模化を解消するため、平成20年度に分離新設校の検討を開始。美咲野団地の開発を手掛けるJR九州・西松・清水開発共同企業体の用地無償提供の申し出を受託し、団地の東南部敷地面積約4.4(約)で計画を具

設計の段階では、住民の意見を計画に反映させようと、子ども会や住民代表、大津小教職員などでつくるワークショップを開催して、「全教室南向き」「風が通るような校舎」「内装材に木材を使用」「児童の通用門と一般車両進入口を分ける」などの意見が提案されている。

22年度に国の事業認定申請を行い、造成に着工した。

23年度に校舎と体育館23年度にプールやグラウンド、太陽光発電設備などの整備を進めた。

27日の落成式では、町学校教育課の中村克則課長が工事経過を報告した後、家入町長が、同校を設計したバオプラン熊本の中島耕二代表取締役や、校舎を建築した岩永組の岩永研一代表取締役会長らに感謝状を手渡した。

設計および施工者(落成式資料より)

◇設計・監理/バオプラン熊本◇造成・屋外環境設計/萩尾測量設計◇1次造成/江見商会◇校舎建築本体/岩永・宇都宮・肥後木村JV◇校舎電気設備/電盛社◇校舎機械設備/上田・大電工JV◇屋内運動場建築本体/長田建設・恵建設JV◇屋内運動場電気設備/清水電気工業◇屋内運動場機械設備/木村設備◇プール・付属棟建築本体/村上・鎌田JV◇プール・付属棟電気設備/幸栄電設◇プール・付属棟機械設備/長田建設◇渡り廊下建設/宇都宮建設◇2次造成1期/上田建設・田中産業JV◇2次造成2期/村上・木村JV◇2次造成3期/木村工業◇植栽/平川緑地産業◇太陽光発電設備/幸栄電設◇飼育小屋等設置/荒牧組◇扇風機設置/大電工◇校名板等設置/インテリア白川

美咲野小学校の落成を心からお喜び申し上げます

順不同

- 屋内運動場建築(JV)
- プール・付属棟機械設備
- 学童保育施設建築

長田建設 株式会社

代表取締役 長田 宏二

菊池郡大津町陣内1356 電話096-293-2357

- 飼育小屋等設置

株式会社 荒牧組

代表取締役 荒牧 鉄矢

菊池郡大津町外牧339 電話096-293-4285

- 植栽

有限会社 平川緑地産業

代表取締役 府内 憲英

菊池郡大津町大津263-31 電話096-293-1265

- 校舎機械設備(JV)
- 扇風機設置

株式会社 大電工

代表取締役 鈴木 浩二

菊池郡大津町引水752 電話096-293-7532

- 屋内運動場電気設備

清水電気工業 株式会社

代表取締役 清水 悦子

熊本市南区田迎1-1-20 電話096-378-0349

- プール・付属棟電気設備
- 太陽光発電設備

有限会社 幸栄電設

代表取締役 吉本 政幸

菊池郡大津町瀬田1015 電話096-293-0872

- 地質調査

肥後地質調査 株式会社

代表取締役 山室 一義

熊本市東区戸島西1-18-25 電話096-365-3121



校舎南棟